

メッセージ題「地の塩、世の光」 <先週の講壇より>

「あなたがたは、地の塩である。」マタイ 5:13【口語訳】

教会のキッチンの戸棚には、10年以上も経っているかと思えるような調味料があったりします。どなたがかつて買ってくださったのだと思うのですが、長く置いてあると誰が管理しているのか分からなくなり、かといって勝手に捨てるわけにもいかず・・・といった具合で、いつまでもなぜか戸棚に置いてあるというものがあるわけです。その中の一つに「塩」がありました。食塩はちょっとやそっとでは味が無くなったりするわけがないと、普通はそのように思います。でもあまりに長い年月が経ってしまいますと、まさに無味無臭、パッケージだけが食塩で、実のところ何の味もしないという、そんな不思議な白い砂粒のようなものになってしまいます。普通のお宅ではそんなになるまで塩を取っておくということはしないと思いますので、これは教会だからこそそのエピソードなのかも知れません。

塩は味付ける、腐敗を防ぐ、聖める、といった役割があります。イエス様は私たちに、あなたは地の塩だよ、あなただけの役割があるのだ、使命があるのだよ、とおっしゃっていただきます。

オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ



《 主 の 祈 り 》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、天にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるし給え。我らを試みに会わず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

《 使 徒 信 条 》。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを裁き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は1977年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は1921年に創立され、現在は日英両語合わせますと2000名を越える会員になります。私たちの教会は18世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2022年2月27日



礼拝：9時半～
聖書の学び：11時～



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org

4872 Bishop St, Cypress, CA 90630

Facebook: オレンジ郡キリスト教会

ホームページ: www.occc.org



【教会年間聖句】

「それは平和の計画であつて、災いの計画ではない。将来と希望を与えるものである。」

エレミヤ29:11

☆集會案内☆

日曜礼拝 : 09:30-10:40
ブレイク : 10:45-11:00
バイスタ : 11:00-12:00
みふみ会 : (水) 10:00-
定例祈禱会 : (水) 18:30-

